

遷御 (せんぎょ) 御神体は白い絹垣に囲まれ神職たちに前後をまもられて、浄暗の中、新御正殿に入御されます

ご挨拶

梅雨入り宣言の後、雨が降らず、六月というのに、全国各地で真夏日となった日本列島ですが、皆様方には恙なくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

宮司 澤田政泰

さて、本年の五月には熱田神宮の御創祀千九百年大祭が、続いて出雲大社では六十年ぶりの御屋根葺替え並びに御修造を執り修められ正遷座祭が厳かに斎行された由と承っております。又、秋には「皇家第一の重事」「神宮夢想の大宮」と称されております神宮の第六十二回式年遷宮の「遷御の儀」を迎える年となりました。テレビ・新聞等の報道により出雲大社や伊勢の神宮には参拝者が急増している様です。又、雑誌等でも神社の特集が組まれて、国民の関心が神社界へ向いて来ている事は、誠に嬉しい限りです。

式年遷宮は、ご存じの通り二十年毎に御社殿を新しく建替えます。それも、取り壊して同じ場所に建替えるのではなく、隣に用意してある



ゆづるは神社社報

発行所
弓弦羽神社社務所
〒658-0048
神戸市東灘区御影郡家 2 丁目 9-27
(旧地名：弓弦羽ノ森)
TEL 078(851)2800
FAX 078(851)2803
URL=<http://www.yuzuruha-jinja.jp/>

印刷所
(株) マテックス
神戸市中央区筒井町 2 丁目 1-38

月に一度は氏神様にお参りしましょう。
新車は必ず交通安全祈禱にご参拝ください。

同じ大きさの敷地 (古殿地) に新しい御社殿をお建てし大神様に御遷りいただくから、古い御社殿を取壊します。ですから現在は、新旧の二つの御社殿が並んで建っています。隣に原型があるのですから、何度繰り返しても、元と同じ御社殿が出来上がります。姿は古くから同じなのに中身は常に新しく若い、これを私達は「常若 (とこわか)」と言います。常に繰り返して新しく返す新しい命を蘇らせ重ねていきます。新しくする事で、神様のお力が蘇り、以前にも増して大きなお力をお持ちになれると言う考え方で

又、御社殿を建替える事は、時を経ても新しく命が繋がっているとも考えられます。神様からの命の繋がりを親から子へと受けついで「今」生きています。この只今を神道では「中今 (なかいま)」といいます。過去から未来へつながる現代、私達は中今に生きています。「常若」「中今」この二つの伝統的な日本人の考え方が神道の神髄であり、式年遷宮は、それを端的にかたちにあらわした物と言えるでしょう。

第六十二回 神宮式年遷宮

日本人の心の故郷として広く親しまれ、全国八万神社の本宗として仰ぎ奉られる伊勢の神宮は、単に「神宮」と申し上げるのが正しい名称です。天照坐皇大御神をおまつり申し上げる皇大神宮（内宮）と豊受大御神をおまつり申し上げる豊受大神宮（外宮）の両正宮の他、合わせて百二十五のお社からなっております。

神宮で年中数多く行われているおまつりは、全て国家の安泰と国民の平安をお祈りされておりますが、その中でとりわけ重大なおまつりが式年遷宮です。式年遷宮とは、二十年ごと御社殿を御建て替え申し上げ、さらには古礼のままに御装束・御神宝を調進して、大神様に新殿にお遷りいただく日本で最大最高の御祭りです。千三百年の間連綿と受け継がれてまいりました。

式年遷宮は、その立制より昭和四年の第五十八回までは国家の盛儀として国費を以て斎行されてまいりました。昭和二十四年の第五十九回は敗戦の為延期となり、更に政教分離により国費による事も出来なくなりました。しかし、神社界を始め民間各層からの熱望により「伊勢神宮式年遷宮奉賛会」が設立され四年遅れの昭和二十八年に無事式年遷宮が斎行されました。今回も、平成十六年十二月に「第六十二回伊勢神宮式年遷宮奉賛会」が発足し、五五〇億円を目標とする募財活動を推進した結果、目標を遙かに上回る浄財が寄せられました。そして本年十月二日には内宮の、五日には外宮の「遷御」を前に数多くの諸祭儀もすべて順調に斎行されております事は、感慨深いものがあります。

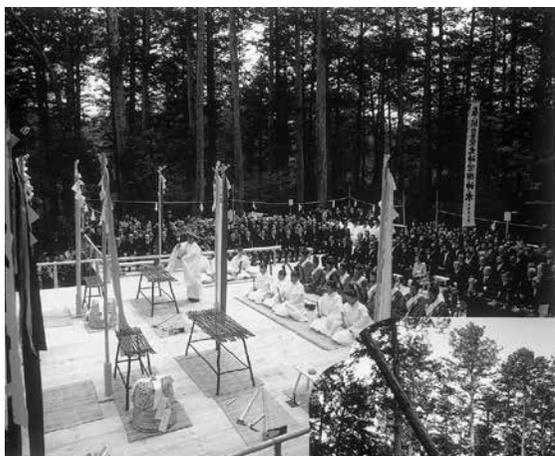


五色の幣をもち山口祭場に向かう奉仕員

【平成十七年】 六月三日 「御杣始祭」

御用材を木曾の御杣山で伐り始める祭で、御杣山に坐す神を祭る。

【平成十七年】 五月二日 「山口祭」
式年遷宮の最初に執り行はれる祭儀。
遷宮の御用材を伐る御杣山の山口に坐す神を祭り、伐採と運搬の安全をお祈りする。



平成十八年
平成十九年

五月～七月 「御木曳行事(第一次)」
五月～七月 「御木曳行事(第二次)」



陸曳

旧神領民および、全国の崇敬者により、御用材を古式のままに両宮域内に奉曳する。



川曳

平成二十一年

十一月三日 「宇治橋渡始式」



宇治橋守護の神を祭り、宇治橋を古式により神領民の内から選ばれた三代に渡って健全な夫婦を先頭に渡り始めを行う。又、全国より崇敬の篤い三代夫婦がこの式に参加した。

平成二十四年

「上棟祭」

三月二十六日 皇大神宮

三月二十八日 豊受大神宮

平成二十五年

七月二十六日～九月一日

「御白石持行事」

新宮に新敷地に敷きつめる「御白石」を旧神領民を始め全国の崇敬者(約四万五千人)が奉献する行事。

平素は、絶対に立ち入る事の出来ない神域に、二〇年に一度の遷宮の時のみ立入を許される行事。檜の香も新しい御正殿を間際に拝む事が出来る。

平成二十年

四月二十五日

「鎮地祭」

新宮の大宮地に坐す神を鎮めまつる祭。
一般の地鎮祭にあたる。



奉仕の神官職員とともに忌歎にて御敷地を穿ち初めする物忌(童女)



平成二十五年度 上期 祭礼等奉替者御芳名

新年・祈年祭並びに春季大祭など例年特別の玉串料並びに献備品が数多く奉献せられ、御神徳を景仰される方々によって、逐年、神威の高揚と社頭の隆昌とを仰ぎますことは御同慶にたえません。ここに御篤志の方々の芳名を録し、厚く感謝の意を表します。

新春

【玉串料】

原 乙彦 淡交会青年部 御影屋 犬塚 池田 英代 市川 道子 工藤 良裕 斎藤 利雄 坂本 隆 関由紀子 谷田 雅夫 中野 隆 島中 和廣 平田 翼 丸山 榎江 三木 圭二 いわた えん 内田 寛之 岡田 勝 國廣 節子 盛山 正仁 山形 敬直 木岡 良仁 田中英雄

白鶴酒造(株) 剣菱酒造(株) 櫻正宗(滝鯉) 大黒正宗 (安福又四郎商店) 神戶酒心館(福寿) 灘 泉 (泉勇之介商店) 泉 正宗 郡家自治会 郡家地車保存会 郡家地車保存会 郡家青年会 上御影協力会 上御影地車保存会 平野地車保存会 上御影青年会 中御影青年会 中御影地車保存会 弓場青年会 五六自治会 五六青年会 御影西町地区自治会 石久 乾石村 植木 信行・ 弦・祐太 岡田 勝 兼清 正幸 関西電気商会 岸見 元夫

秋香報恩会 学校法人高羽幼稚園 理事長 田川 智 谷口 秀哉 野中 和廣 島中 和廣 林茂一・慎二 藤原 久 藤原 久

【献品】 新米10kg 保元孝彦 みかん一箱 太田食料品店 缶ビール一ケース 缶ジュース二ケース 鹿嶽商会 めぐみ鍼灸院

春祭・祈年祭

【玉串料】

御影地車保存会 中御影地車保存会 東町区自治会 御影弓場自治会 御影協力会 御影西町地区自治会 平田 隆 藤原 久 藤原 久 西御影親和会 大西 勇夫 田中 艶子 谷田 雅夫 千足 耕一郎 夏原 房次郎 藤澤 福男 柳田 亮 吉野 省三 一原 裕 廣瀬 和司

【献品】 御影西町地区自治会 野澤 鯛 絹川三郎

清涼飲料一ケース 大田食料品店 五月大祭 【玉串料】 村山美知子 弓弦羽神社春祭協賛会 中御影地車保存会 学校法人高羽幼稚園 理事長 田川 智 東町区自治会 野添 忠雄 御影弓場自治会 上御影協力会 西御影親和会 御影西町地区 芦屋 神社 大野 はじめ 岡田 勝 奥野商事(株)奥野澄男 河南 高行 酒井 徹郎 高橋 しんご 中野 隆 西垣 内聖一 平田 隆 藤原 久 藤原 和子 安井 俊彦 李花 子 西平野自治会 (侘)天晴 坂口 勝 池田 英代

岩田 弘子 魚海 滋三 浦上 忠文 田中 艶子 谷田 雅夫 夏原 房次郎 藤澤 福男 盛山 正仁 柳田 亮 山形 敬直 一原 裕 菊正宗酒造(株) 白鶴酒造(株) 劍菱酒造(株) 郡家地区自治会 郡家地区地車保存会 郡家地区青年会 上御影協力会 平野地車保存会 上御影青年会 中御影地車保存会 中御影青年会 中御影地車保存会 西御影地車保存会 東町区地車保存会 弓場地車保存会 御影本町五六青年会 御影西町地区青年会 石久 乾石村 植木 信行 岡田 勝 岡田 勝 酒井 徹郎

シヤルマ 兼清 徳田 昭一郎 橋本会計士事務所 藤原 久 柳田 亮 李花 子 増谷 良子 エービーシーホームズ 弓弦羽神社 春祭協賛会 鯛 絹川三郎 柏餅 壹百個 虎屋吉末 すいか 二玉 大田食料品店 缶ビール一ケース 鹿嶽商会 缶ジュース一ケース めぐみ鍼灸院 お茶 一ケース 松本眼科 大田食料品店 奥野商事(株) 岡本 茂行 岡廣 節子 小前 和代 学校法人高羽幼稚園 理事長 田川 智

田中英雄 田嶋 英雄 藤原 久 月釜 森本 宗若 直井 宗順 北口 宗静 勝間 成玉 大井 宗紅 いわた えん



日記抄

一月 一日 歳旦祭

吉例 鏡開 (ふるまい酒)

境内警備 奉仕 各地区青年会

二日 新春「壽」茶席

奉仕 淡交会青年部



新春 社頭の賑わい

三日 元始祭

十四日 御保岐祭

十五日 とんど (神札・注連飾焼納)

二十日 春祭・地車祭 打台始

同 新春奉仕総代・青年会 懇親会

二十一日 兵庫県神社 役員会

於：兵庫県神社 宮司出席

三十日 神社庁神戸市支部 役員会

同 新年総会

於：湊川神社 宮司出席

二月 一日 月次祭

十日 月 釜 (裏千家・森本宗若)

十二日 大阪管区 教誨師役員会

於：大阪リッツカールトンホテル 宮司出席

十三日 網敷天満神社 江藤宮司御別会

於：御影公会堂 宮司出席

二十二日 兵庫県神社庁役員会

於：神社庁 宮司出席

神社庁神戸市支部 役員会

於：生田神社社会館 宮司出席

祈年祭 参列三十名

二十四日 総代会 参加二十八名

同 月次祭

三月 一日 月次祭

八日 神道政治連盟兵庫県本部役員会

於：楠公会館 宮司出席

十日 月 釜 (裏千家・直井宗順)

十四日 神社庁神戸市支部役員会

於：生田神社社会館 宮司出席

十七日 弓弦羽神社責任役員会

(予算案等審議) 於：社務所

二十二日 兵庫県神社庁役員会

同 協議員会

於：湊川神社 宮司出席

二十五日 神社庁神戸市支部総会

於：長田神社 宮司出席

四月 一日 月次祭

五日 神社庁神戸市支部東灘部会

定例部会 於 本住吉神社

宮司・職員参加

七日 御影「はなびらまつり」開催

十日 兵庫県教誨師 委嘱式

於：生田神社社会館 宮司出席

十四日 月 釜 (裏千家・北口宗静)

二十四日 兵庫県神社 役員会

於：兵庫県神社庁 宮司出席

二十五日 神社庁神戸市支部役員会

於：生田神社社会館 宮司出席

五月 一日 月次祭

三日 春季大祭 参列五十五名

四日 地車宮入



春季大祭 祭典奉仕 中御影地区
右 二島英明 様 左 木村竜彦 様
受付・直会奉仕 婦人部の皆様





5月4日 だんじり 宮入

十一日 兼務社 西平野厳島神社 春祭
 十三日 月 釜 (煎茶一茶菴・勝間成玉)
 十七日 神戸まつり「みなと繁栄祈願祭」
 於：神戸海洋博物館

宮司 (支部長) 並びに
 兵庫県神社庁神戸市支部員奉仕
 全国熊野会
 於：沖繩波上宮他 宮司出席

六月 一日 月次祭
 九日 月 釜 (裏千家・大井宗紅)
 十二日 大阪管区教誨師会 役員会
 於：大阪合同庁舎二号館 宮司出席



5月17日
 神戸まつり「みなと繁栄祈願祭」
 上：齋主は澤田宮司
 左：浦安の舞

十九日 神戸拘置所 教誨師会
 於：神戸拘置所 宮司出席
 二十日 神道政治連盟兵庫県本部
 役員会・代議員会
 於：生田神社会館 宮司出席



二十四日 神社庁神戸市支部役員会
 於：生田神社 宮司出席
 二十六日 兵庫県神社庁 役員会
 於：兵庫県神社庁 宮司出席
 二十九日 神社責任役員会
 (決算並びに補正予算審議)
 同 神社総代会
 三十日 夏越「大祓」

平成二十五年 下半期行事予定

七月 一日 月次祭
 十四日 月 釜 (裏千家・古川宗晶)
 二十一日 夏祭・崇敬会大祭
 八月 一日 月次祭
 十一月十二日 崇敬会旅行
 『伊勢神宮 お白石持ち行事』
 九月 一日 月次祭
 三日 兵庫県神社関係者大会
 於：生田神社
 八日 月 釜
 (裏千家・神戸市茶道部親和会)
 十月 一日 月次祭
 十一月 兼務社 西平野厳島神社 例祭
 十三日 月 釜 (裏千家・藤田宗芳)
 十五日 例祭
 十一月 一日 月次祭
 十二月 中 七五三御祈祷受付
 二十五日 式年遷宮記念全国神社関係者大会
 於：伊勢市 県営サンアリーナ
 十二月 一日 月次祭
 八日 月 釜 (江戸千家・渡辺宗倫)
 二十三日 「焼き芋」大会 (崇敬会主催)
 三十一日 年越「大祓」・除夜祭

弓弦羽神社の七五三のご案内です



大好評★
御祈禱を受けられる方に
無料でお貸しします

御祈禱 御初穂 お一人 ¥7,000 御兄弟 お二人 ¥12,000

御守・千歳飴・お土産 付 (付添の御兄弟にもお土産を差上げます)

その① 御祈禱は11月中 いつでも受け付けております(予約不要)。

10月の場合にはお時間の確認をお願いいたします。

その② 小さな神主さん・巫女さんの装束をお貸ししています(無料)。

こちらは、必ず、ご予約下さい。

10月の方は9月6日(金)より、11月の方は10月1日(火)からの受付です。

その③ 11月2日(土)・3日(日)・4日(月・振)・9日(土)・10日(日)

16日(土)・17日(日) 午前10時~午後2時の間

社務所にて写真屋さんの出張写真室があります。

予約は不要です。当日の受付です。

撮 影 代 (1カット) ¥5,000

プリント代 (6切 19[㊩]×24[㊩]) ¥4,000

(8切 15[㊩]×20[㊩]) ¥3,000

その④ 753記念パック(御祈禱・衣装・写真)もご用意出来ます。

サクライ写真館にて受付しております。

衣装の展示は 9月21日(土)より サクライ写真館にて

記念パックは ¥35,000~

記念パック並びに
写真撮影の問合せ

サクライ写真館 ☎(078)851-2739
<http://www.psakurai.jp/sitigosan.html>

吟仕込み味噌

はいがら

〒658-0054
神戸市東灘区御影中町4丁目8-25
TEL 078-856-5791
営業時間 5:00PM~10:00PM
毎週水曜日定休

米工房
KOME & SAKE

高田屋

0120-05-5138

灘の地酒・ワイン
六甲ビール・こだわり焼酎
(山手幹線沿い・山側)



MAISON DECOR
DESIGNER FABRICS

MAISON DECOR

メゾンデコール
東灘区御影郡家1丁目25-12
グレイス御影1F
PHONE 078-854-5810
F A X 078-854-5786
営業時間 AM10:30~PM6:30 水曜定休
美しい布のある暮らしを提案します

襖・表装・屏風
各種壁張

錦綾堂

夏原表具店

東灘区御影2丁目2-17
(阪急御影駅前東)
電話 (078) 851-8310
FAX (078) 851-8310



手づくり生活館

(協)御影市場(旨水館)

(阪神電車 御影駅高架下)
神戸市東灘区御影本町4-11-10
TEL (078) 841-2954

おまかせください!

のぼり 幕
法被 たすき
提灯 太鼓
その他祭礼用品

株式会社 谷尾

神戸営業所
神戸市兵庫区水木通6-3-4
TEL 078-575-7721 FAX 078-575-7621



抹茶と茶道具・茶道教室

いわたん

住所:
〒658-0047 神戸市東灘区御影
2丁目10-27 エレガントライフ御影301
TEL&FAX:078-851-3114
営業時間:午前10時~午後6時
定休日:毎週火曜日
ホームページ:
<https://sites.google.com/site/mikageiwataen>

創業享和元年



御菓子司

虎屋吉末

東灘区御影本町四丁目1-1
電話〇七八(八五)二四四四

YAKINIKU RESTAURANT



MIKAGE
高麗飯店

東灘区御影郡家1丁目21-15
TEL(078)842-3319
FAX(078)842-3398



池尻石材工業

一神戸支店一
神戸市東灘区御影本町4-12-28
御影旨水館内
電話 078-851-3400
<http://butsuji-ikejiri.com/>

カラオケ喫茶・スナック

Live

カラオケ・喫茶 午後1時~午後4時30分
(日・祝 休み)
スナック 午後7時~午後11時30分
(日・祝 休み)

神戸市東灘区御影本町4丁目12-7
電話 (078) 854-0499

炉ばた焼

現吉

阪神御影
御影中町1丁目4-15
Tel 851-2695

SANYO AIR SERVICE CO.,LTD

地球規模の感動をお届けたい

神戸No.1の店舗ネットワーク

三洋航空サービス

<http://www.travelsas.co.jp>

御影月夜花



登録商標

御菓子司 常盤堂

神戸市東灘区御影中町4丁目
電話 078(851)4677番代

有限会社 泉勇之介商店

〒658-0044
神戸市東灘区御影塚町
1丁目2-7
TEL.078(851)2722
FAX.078(851)2663
<http://www.nadaizumi.co.jp>

灘泉

六甲山の麓
磨きぬかれた
清酒あり。



清酒

白鶴

時をこえ 親しみの心をおくる

辛口ひとすじ

菊正宗

神戸・灘 菊正宗酒造株式会社

菊正宗ホームページ <http://www.kikumasaamune.co.jp>